

特集

市民の安全と安心が一番!

討議資料

災害計画における現状について

藤沢市の橋の現状は?都市整備の観点より疑問を質問。そして改善策は?

平成20年6月定例議会、本会議に於いて一般質問した内容からの抜粋です。

質問その1 市管理の現在の橋の数は?

市の回答の要点

本市が管理をしている橋のうち、河川、道路、鉄道に架かる総数**189**橋となります。

質問その2 築年数が長期経過した橋の数は?

市の回答の要点

築後30年～40年を経過した橋の数**111**橋となります。
構造的老朽化基準は、50年を経過した橋が老朽化の基準(国、県)。

189橋のうち111橋ということは、約60%の本市管理の橋があと10～20年で老朽化基準に達してしまうことであり、早急な対策そして対応が必要なのです。

質問その3 点検調査方法は?

市の回答の要点

点検調査は日常のパトロールを行い、発見した破損箇所等の補修をおこなっております。本市としても実態調査に基づいたカルテを作成し長寿命化修繕計画を策定いたしてまいりたい。



質問その4 耐震設計の考えかたは?

市の回答の要点

道路橋示方書に基づき耐震設計を行なっております。

質問その5 通学路に架かる橋、ライフラインが架設されている橋の耐震対策について?

市の回答の要点

通学路に架かる橋42橋。ライフラインが架設されている橋80橋合計122橋。
重複している橋20橋をのぞくと合計102橋です。

全体の半数以上もの橋は、ライフラインが架設されていたり、通学路に架かっているなど重要な役割も課せられているうえ、10～20年で老朽化基準に達してしまうのです。そして判明した現状は、実態調査に基づいたカルテもないのが実状であり、市民の安全が担保されているとは到底言える現状ではありません。直ちに、調査し対策、対応することが必要なのです。

井上裕介は**ビックリする現状を早急に改善するためにガンバります!**

プロフィール



URL
<http://www.inoue-mijikanaotoko.com>

いのうえ ゆうすけ
井上 裕介

新鮮力から、
実行力へ。現在、行動中。

昭和56年(1981年)4月29日生れ
新林小学校入学～鶴沼中学校～
湘南工科大学附属高等学校卒業。
日本大学在学中に政治を志し
中塚一宏(前衆議院議員)に師事、秘書
として4年間、国会・地元にて勤務。
現在、素晴らしい藤沢を目指し活動継続中。

現在 藤沢市議会 議員
(社)藤沢青年会議所会員
藤沢市陸上競技協会役員

井上裕介事務所

〒251-0002
藤沢市大鋸2-3-7-306
TEL. 0466-29-5111
FAX. 0466-29-5151

e-mail
j@inoue-mijikanaotoko.com